

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	馴染みの関係の中での馴れ合いのなかで、利用者に対する言葉かけが、誇りやプライバシーを損ねる言葉かけになっていることが見受けられる時がある。	利用者一人ひとりの心を尊重し、利用者の気持ちに即した介護支援を心掛ける。	トイレ、入浴介助時の、羞恥心やプライドに配慮した声かけ、見守りを行う。利用者一人ひとりのこれまでの生活歴や性格を知り、利用者の気持ちに即した介護支援を心掛ける。フロア会議、内部研修等で話し合い理解を深める。	12ヶ月
2	18	利用者全体での外出支援以外に利用者個々の外出支援が出来ていない。	利用者一人ひとりの意向に添った外出支援や利用者の趣味等に添った支援を行う。	個別での買物支援。趣味に添った支援(碁や音楽鑑賞、展覧会などの為の外出)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。